

小・沢小だより

令和4年 2月28日

第 23号

豊橋市立小沢小学校

令和3年度 学校評価その3 学校評議員会より

学校評議員さんからのご意見・ご感想

2月4日（金）学校評議員会を行いました。授業の様子を見ていただき、学校アンケートの結果をもとに教育活動を振り返り、貴重なご意見をいただきました。来年度の活動に生かしたいと思います。

確かな学力について

- ・小沢の子は元気で、仲がよく、優しい子が多いと感じる。小学校では教科の勉強よりも、挨拶や思いやりの心などを学ぶことが大切だと感じる場合も多い。しかし、基礎学力が身につけているのかどうか、他校との学力の差があるのなら、その差が何であるのかも気になる。
- ・タブレットを使って学習する機会が増えているが、みんなが対応できているのかどうか。
- ・小規模校で、競争に慣れていない。今の環境のまま競争心や学習意欲などは身につくのだろうか。
- ・読み聞かせでは、家庭でも読書習慣をつけさせていきたい。

- ・子どもたちのタブレットの操作はみるみる上達していると感じます。タブレットの活用法や、オンライン授業の在り方などを全教職員で共有し、研修により力量向上を目標としてまいります。
- ・算数では、今後も子どもの実態に応じた少人数指導を継続していきます。
- ・読解力をつけるためにも、読書習慣を身につける方法を考えていきたいと思っております。

豊かな人間性について

- ・集団下校時、歩道内で縦長に広がってしまい、最後に座り込んで動こうとしない下級生の子に上級生の子がしっかり寄り添い声をかけている姿に、リーダーとしての思いやりを感じた。縦割り活動を継続してほしい。
- ・元気に挨拶できる子がたくさんいるが、中には下を向いて歩いている子もいて気になる。元気がないようにも見えるし、安全面でも胸を張って前を見て歩くように指導していただきたい。
- ・挨拶は家庭の指導も必要。学校との両輪で進めていったらどうか。
- ・地域を愛する心は育ってきていると思うが、誇りに思う、というところまではなかなか難しい。大人になってから気づくこともあると思うが、小沢のよさを別の視点から伝えていくことも必要ではないか。

- ・縦割り班の活動や、委員会企画の挨拶運動などを年間計画に位置付けることで見通しをもたせ、児童自らが問題意識をもち、自主的に活動できるよう促していきたいと考えています。
- ・地域の特産である小島梨など小沢のよさを生かした教材開発に今後も努めてまいります。地域のよさを再発見し、地元を愛する心を育てるために、教材開発にも新たな視点を加え、学習カリキュラムの見直しを図っていきたいと考えています。

健やかな心と体について

- ・部活動がなくなったため、今まで以上に運動の機会が減ったので、体力低下や基礎となる体力づくりが心配。
- ・いじめだけでなく孤立に関しても一人一人を注視し、フォローしてほしい。放課時など、過度な「ふざけ過ぎ」などに対しても目を配り、注意してほしい。「いじめ」のつもりでなくても「いじめ」と感じ受け止めてしまう場合もあるので。

- ・昼休みには、教師も一緒に全校で外遊びをすることを奨励しています。一緒に遊ぶことで、子どもたちのちょっとした様子の変化に気づくことができるようにしたいと考えています。
- ・体力づくりに関しては、種目ごとに強化週間などを設け、年間計画に位置付けて全校体制で取り組むことで、体力向上を図っていこうということを実践しています。
- ・これまでも行ってきてはいますが、毎月の生活アンケートに加えて、子ども一人一人への聞き取りの時間を十分に確保するようにしていきたいと思います。

安心・安全な教育環境について

- ・高学年にも自転車の安全指導をしてほしい。
- ・災害を想定して、本当に危険なところはどこかなど、地域としても防災意識を高めたい。

- ・中学に進学すると乗る機会が増えるので、6年生対象に自転車安全教室を実施することにしました。実際に乗る練習はしませんが、交通規則や自転車の乗り方について講義を受けるようにしました。中学進学を控えた、来年度の2月1日を予定しています。
- ・4年度、校区防災訓練が予定されています。また、令和3年度に実施できず延期となっていた校区安全マップの作成や訓練等を通して、地域と共に防災について考える機会にしていきたいと思います。

家庭・地域・幼保小中の連携について

- ・一度子どもたちの下校に合わせて、地域の方に散歩などをお願いしたことがあったと思うが、地域の方から「元気に挨拶されて元気が出た」などとよい言葉をいただけて、とてもよかった。お互い顔見知りになることで仲よくなり、挨拶なども自然に増え、地域が全体に盛り上がると思う。

- ・情報共有にとどまらず、今年度実施できなかった交流活動や地域を巻き込んだ連携の方法などを、地域の方の考えも取り入れながら模索し、実現させていけるとよいと感じました。
- ・環境農業委員やPTA委員と話し合う機会を設け、子どもたちがさまざまな経験を積み重ねていけるよう、工夫した活動を計画、推進してまいります。

その他のご意見

・小さな学校だが、子どもたちの笑顔が多い、本当にいい学校だと思っている。大きな学校にはないよさが、いっぱいある。中学校、高校、…と成長するときに思い返したら小学校は楽しかったと思える思い出いっぱいの小学校であり続けてほしいと思う。



2月4日（金） 学校評議員会



学校評議員による授業参観の様子

★評議員のみなさん、一年間ありがとうございました。★